

大古 秀子 社長

大古精機株式会社 (栃木県さくら市氏家)



従業員の健康増進をバックアップし、心身の健やかさや「やる気」を企業のパフォーマンス向上につなげる「健康経営」。昨今、経営のキーワードの一つになっているが、それを実践する精密測定具メーカーでは確かな成果を上げている。

見逃しません 精密検査を受けるまでは

2016年から健康経営を実践し、さまざまな取り組みを行っている大古精機株式会社。4代目社長の大古秀子が、突き付けるように手にしているのは「要精密検査 勸奨カード」だ。よく見ると、下のほうには「肝臓・胆嚢・脾臓検査を受けて下さい」というメッセージがある。また、日付から、1カ月の間に4回勸奨されたことがわかる。

「従業員は会社の宝。だから、健康は会社が守ります」という同社の方針のもと、健康経営を実践する社内の「健康づくり推進委員会」が注力してきた「定期健康診断」での施策である。受診後、要精密検査の場合、その初診費用を最大3000円支給

おこひでこ

栃木県矢板市生まれ。同社に入社後、総務人事・経理職に20数年携わり、1年半、専務職を務めた後、2006年9月から現職に。氏家商工会会員、氏家法人会女性部長、趣味はガーデニング

従業員に健康で長く働いてもらいたい

「本人はうるさいなあと思ったかも知れませんが、徹底して追いかけてますよ（笑）。取り組み始めた17年度は9回勸奨しましたが、昨年度は4回目で全員が受診しました」

また、健診自体に関しては、事前実施した社員アンケートで3〜4人から付加検診を希望する声があった。少数派の意見だったが、50歳以下には糖尿病健診、50歳以上には前立腺がん検診を追加したところ、一人の前立腺がんが発見され、早期治療をすることができたという。

同社は1935（昭和10）年に東京・大井町で、各種ゲージ・治工具・精密測定具の専門メーカーとして創業。60年に生産工場を現在地へ移す際、本社を移転した。85年にわたって磨き上げてきた技

従業員の健康が、会社の未来をつくります

術は、自動車・カメラ部品などの精密部品の製造現場で、規格に合致しているかどうかを検査・確認するための測定器として、日本のものづくりの根底を支えている。一方、そうした測定器などの製作には精緻で高度な熟練の技を要するため、同社の現場では経験を積んだ高齢者に依存するカタチだ。

「ですから、技術をもつ人に健康で長く働き続けてもらうことが何より大切なことになってきます」

大古の源流にあるそうした思いと、自身が全国健康保険協会の健康保険委員を務めていた経験から、健康経営に興味をもったという両面が取り組みのきっかけになった。

私は会社の総合マネージャー

例えば、常務だった夫を亡くし、3代目を継いでいた義兄をも亡くし、不安だらけのなかで自らが社長に就任してほぐすことになったリーマンショックや東日本大震災。先が見えない日々のなかでも、誰ひとり愚痴を言うことなく、同じ方向を向いてくれていた従業員たち。その姿に進

むべき道を確認した。かけがえのない彼らを「人財」として育て、生かし、モチベーションを上げる仕組みをつくる「総合マネージャー」こそが自分の役目だと理解したとき、健康経営は大古の目指す経営とぴたりと合った。

健康経営は「生かし方改革」

健康づくり推進委員会が発足して4年目だが、成果も現れ始めている。顕著なのが、最も力を入れてきた禁煙活動だ。60人中約4割いた喫煙者のうち、なんと6人が禁煙に成功したという。禁煙外来の初診費用の負担、禁煙補助グッズの無料使用、年に1度の禁煙セミナー実施など、多方面からアプローチ。さらに、段階的に休憩時間以外は全面禁煙というところまでもって来た。健康維持とともに、作業時間確保による生産性アップにもつながっている。

こうした取り組みが評価され、同社は2017年、18年、19年と3年連続で、経済産業省が創設した「健康経営優良法人」の中小規模法人部門で認定を受けた。また今秋、県が

実施する「健康長寿とちぎづくり表彰」で最優秀賞を受賞したばかりだ。「健康経営は働きやすい環境づくりであり、人財の生かし方改革。従業員にとっては生き方改革ですね」

そういつて大らかに笑う大古の座右の銘は、「生涯現役、臨終定年」である。（敬称略）



01



03



02



04

01/平日の昼休み後、社内放送で流れる音楽に合わせて行う「元気ニコニコ体操」。県が推奨している体操で、座ったままでもできるという。社内放送の機材も、このために揃えた。このほか、健康診断の受診、健康イベントへの参加などに応じてポイントが付与される「健康マイレージ」などの取り組みも

02/ミロン単位の精密さが要求されるねじ研磨の技術を若い世代に伝承しながら、生き生きと働く高齢の技術職従業員

03/同社主力製品の一部分。ねじ栓・片頭栓・リングなどの各ゲージ（測定器）にはロゴマーク「OKS」が刻印され、海外でも高い評価を受けている

04/巡回バスが会社に来て定期健診を行う。レントゲン撮影以外は社内で実施